

# 生後2ヶ月からはじめる 予防接種

ドクターズコンテンツシリーズ# 15

## ワクチンを接種する3つの目的



ワクチンを接種することで、体内に病原体に対抗する抗体を作ることができます。



Doctor

キッズクリニックやまもと

山本 清一郎 先生

- 1 抗体を作って、感染を防ぐ
- 2 もし感染症が発症しても重症化を防ぐ
- 3 病原体を周囲に拡散するリスクを下げる

## 1日でも早く免疫をつけよう

### 乳児はお母さんの免疫にまもられている



子どもは、お母さんのお腹の中にいるときにへその緒を通じて免疫を受け取っています。生まれたての乳児は免疫機能が未発達ですが、このお母さんの免疫のおかげで病気への感染を防いでいます。

### 生後6ヶ月までに自分自身の免疫を作らなければならない

お母さんから受け取った免疫も、6ヶ月もすればほとんど無くなってしまいます。

### 免疫獲得のために必要なワクチン接種回数は15回以上！

0歳のうちに接種すべきワクチンは6～7種類。接種回数は15回以上もあります。

### 体調によって、接種日が遅れる場合もある

スケジュールを組んでも、体調が原因で接種ができなくなる可能性もあります。

## 1日でも早く免疫をつけよう

ワクチンが接種できるようになる生後2ヶ月目の誕生日に始められるように、計画をたてましょう。

## 生後2ヶ月目・3ヶ月目に接種したいワクチン



- 1 ヒブ(Hib) ワクチン** 生後2ヶ月目 生後3ヶ月目  
【ワクチンの分類】…… 不活化ワクチン 定期接種  
【接種間隔】…… 4週間隔で3回、その1年後に4回目を接種。(※標準スケジュールの場合)
- 2 肺炎球菌 ワクチン** 生後2ヶ月目 生後3ヶ月目  
【ワクチンの分類】…… 不活化ワクチン 定期接種  
【接種間隔】…… 4週間隔で3回、1歳になったら4回目を接種。(※標準スケジュールの場合)
- 3 ロタウイルス ワクチン** 生後2ヶ月目 生後3ヶ月目  
【ワクチンの分類】…… 生ワクチン 任意接種  
【接種間隔】…… 4週間隔で2回、または4週間隔で3回接種。(※タイプによって異なります。)
- 4 B型肝炎 ワクチン** 生後2ヶ月目 生後3ヶ月目  
【ワクチンの分類】…… 不活化ワクチン 任意接種  
【接種間隔】…… 4週間隔で2回、その5～6ヶ月後に3回目を接種。
- 5 BCG(結核) ワクチン** 生後3ヶ月目  
【ワクチンの分類】…… 生ワクチン 定期接種  
【接種間隔】…… 1回
- 6 4種混合 ワクチン** 生後3ヶ月目  
【ワクチンの分類】…… 不活化ワクチン 定期接種  
【接種間隔】…… I期 : 3～8週間隔で3回、その6ヵ月～1年後に4回目を接種。  
II期 : 11歳になったら1回接種。

## まとめ

予定通りできない、次に何を受けるべきかわからないときは、かかりつけのクリニック、保健師さんに早めに相談しましょう。

ワクチンを接種するまでは、いつその病気にかかってもおかしくない状態です。一日でも早く、接種をすすめていくようにしましょう。

ドクターからの健康アドバイス「ドクターズコンテンツ」  
サイトでは様々な症例をご紹介します。

この他にも…

- 病原体から体をまもる仕組み「免疫と抗体」
- ワクチンの分類「生と不活化」
- ワクチンの分類「定期と任意」

アイチケット 広場

パソコンから <http://park.paa.jp/pc/>

スマホから <http://park.paa.jp/sp/>

ケータイから <http://park.paa.jp/m/>